

【CSV ファイルをメモ帳で確認】

CSV ファイルを確認・編集するときは、テキストエディタで確認するとよいと聞きました。

CSV ファイルを確認・編集するには、テキストエディタのご使用をお奨めします。

テキストエディタを使用すると、

- ・ 不要な「タブ」文字が含まれていないか
- ・ 余計な「カンマ」がないか
- ・ JAN コードが正しく記載されているか

などの確認・編集ができます。

テキストエディタには、Windows 標準の「メモ帳」等があります。

目次

1. CSV ファイルとは	3
2. テキストエディタで CSV ファイルを開く	5
3. 「タブ」文字の確認 < 「メモ帳」での操作例 >	9
4. 不要な「カンマ(,)」の確認	19
5. JAN コードなど「桁数の長い」数字	20
5.1. 「桁数の長い数字」の確認方法	20
5.2. 「桁数の長い数字」を正しく保存する手順	21
6. <参考> Windows 標準「メモ帳」の起動方法	24
6.1. 【Windows 11】の場合	24
6.2. 【Windows 10】の場合	26

1. CSV ファイルとは

- (1) CSV とは「Comma Separated Values」の略で、各項目がカンマ(,)で区切られたテキストデータのことを指します。保存されるデータはテキストのみで、Excelに限らず、メモ帳、メールソフト、データベースソフトなど、様々なソフトウェアで読み書き、編集することが可能です。拡張子は「*.csv」を 사용합니다。



CSV ファイルは様々なソフトウェアで表示することができます。ソフトによって、同じデータでも見栄えが異なります。

自動保存 オフ CSV_sample.csv

ファイル ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲

貼付け

クリップボード フォント 配置

A1

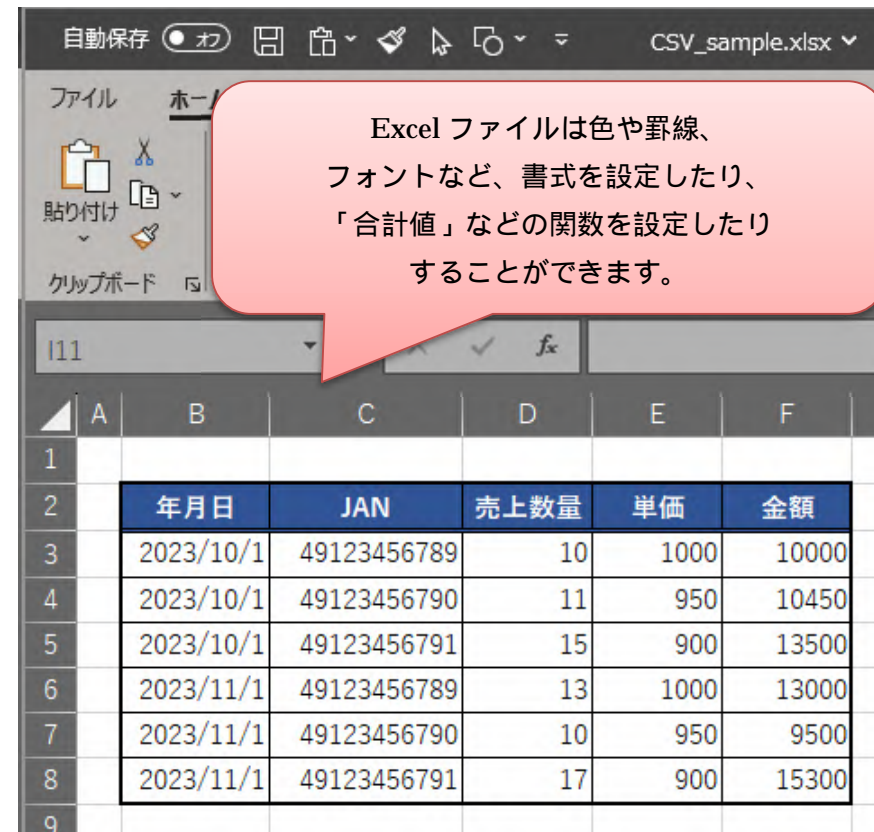
	A	B	C	D	E	F
1						
2	年月日	JAN	売上数量	単価	金額	
3	2023/10/1	49123456789	10	1000	10000	
4	2023/10/1	49123456790	11	950	10450	
	2023/10/1	49123456791	15	900	13500	
	2023/11/1	49123456789	13	1000	13000	
	2023/11/1	49123456790	10	950	9500	
	2023/11/1	49123456791	17	900	15300	

< 「Excel」で表示した例 >

- (2) CSV ファイルは罫線や色、フォントなどの書式や、「合計値」などの関数、数式を保存することはできません。しかし、テキストデータを異なるソフトウェア間で容易にやりとりすることができます。GX でも、多くの出力・入力機能で CSV 形式に対応しています。



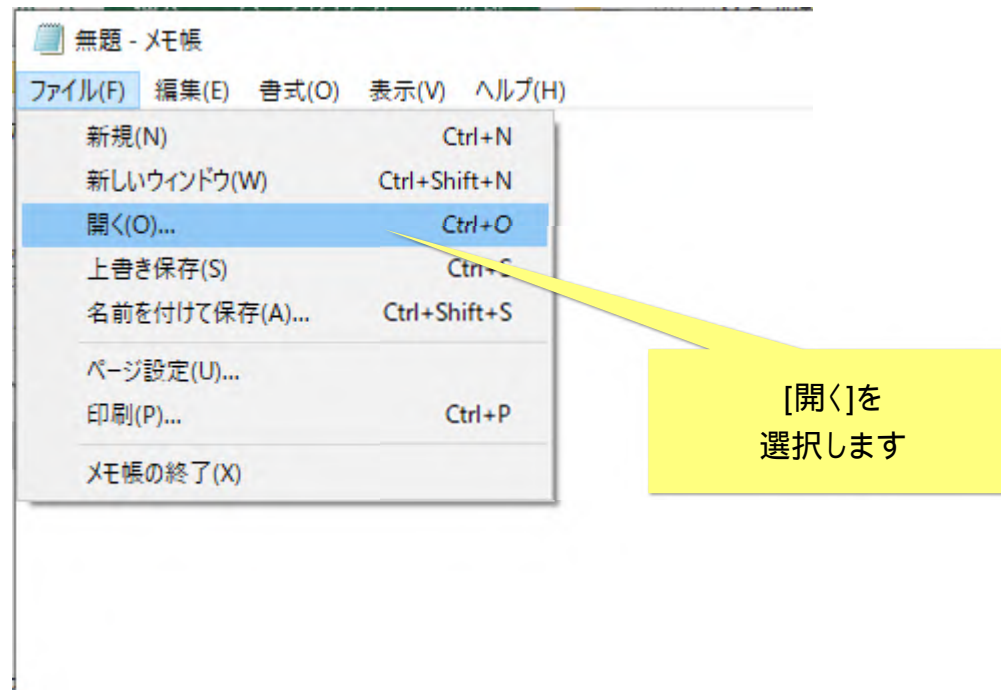
CSV ファイルは文字情報のみで、書式や関数などの保存はできません。しかし、異なるソフト間でのデータのやりとりが容易です。



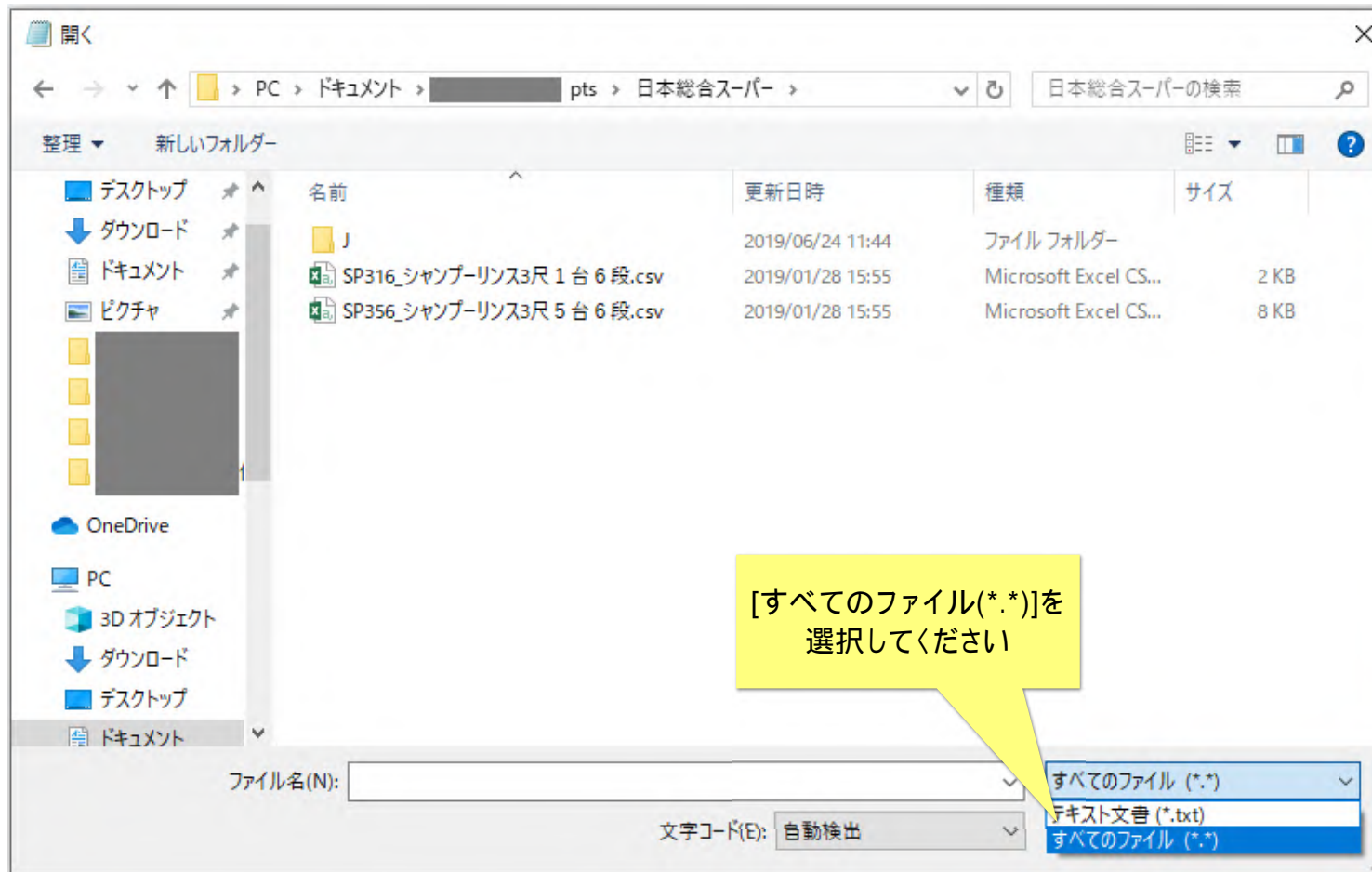
< 拡張子「xlsx」(Excel ファイル)の例 >

2. テキストエディタで CSV ファイルを開く

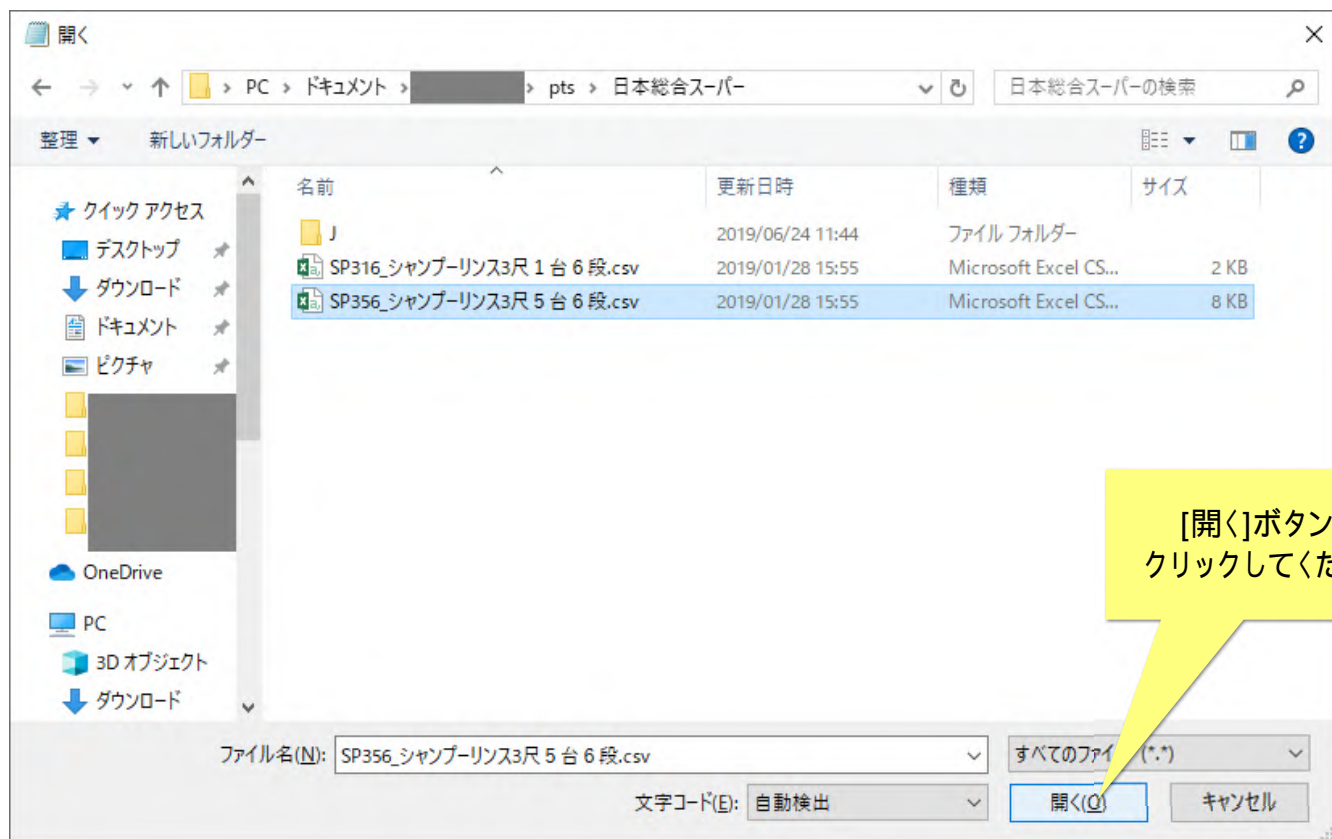
(1) テキストエディタを起動し、メニュー[ファイル]-[開く]を選択します (以下、Windows 標準の「メモ帳」の例となります)。



- (2) [開く]画面が表示されます。
確認したい CSV ファイルが保存されているフォルダに移動し、[ファイルの種類]リストから[すべてのファイル(*.*)]を選択します。



- (3) 指定したフォルダ内にあるすべてのファイルが表示されます。
確認したい CSV ファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックしてください。

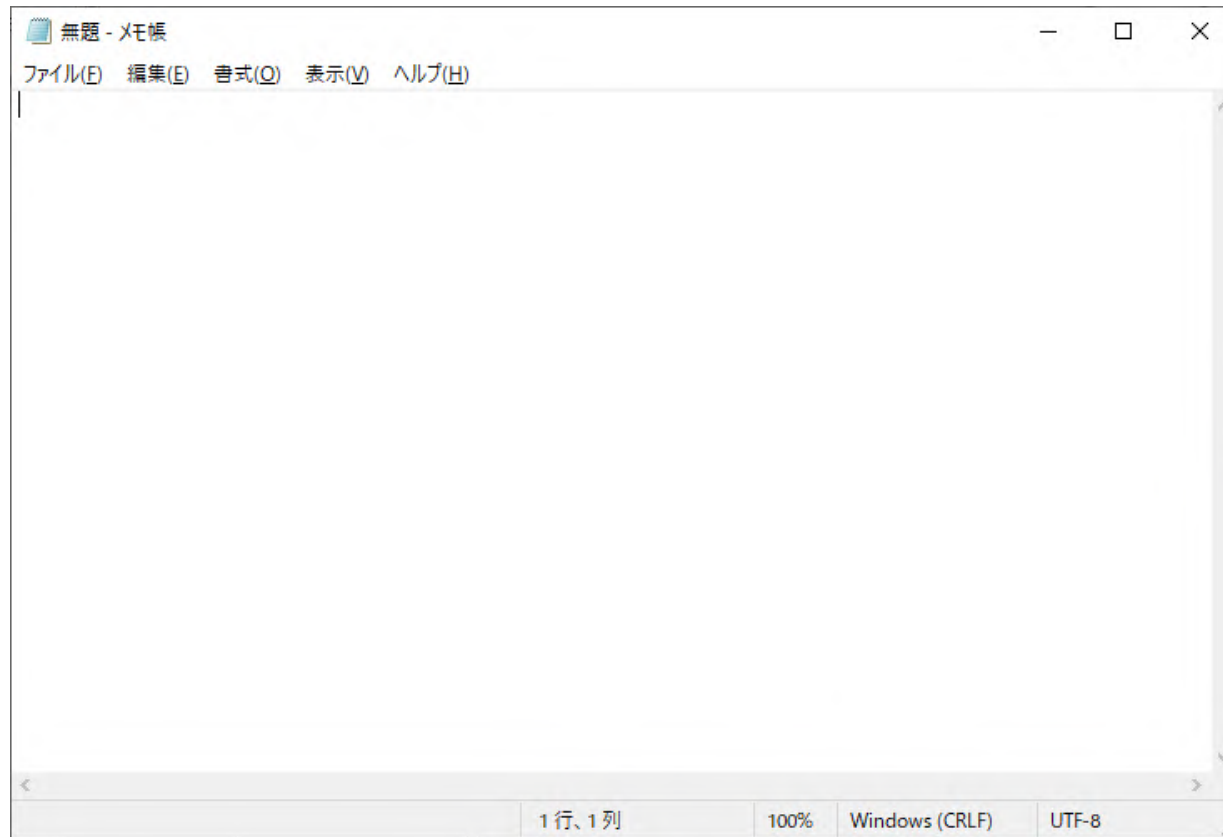


- (4) 選択したファイルの内容が表示されます。
下図は PTS ファイルを開いた時の、表示例です。

```
SP356_シャンプーリンス3尺5台6段.csv - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
共通棚害情報, V3.0, NS
シャンプーリンス3尺5台6段
台番号, 台高さ, 台幅, 台奥行, 台名称
1, 1780, 900, 600, シャンプーリンス 1 台目
2, 1780, 900, 600, シャンプーリンス 2 台目
3, 1780, 900, 600, シャンプーリンス 3 台目
4, 1780, 900, 600, シャンプーリンス 4 台目
5, 1780, 900, 600, シャンプーリンス 5 台目
台番号, 棚段番号, 棚高さ, 棚幅, 棚奥行, 棚厚さ, 棚種別
1, 1, 121, 900, 580, 30, 1
1, 2, 414, 900, 450, 30, 1
1, 3, 711, 900, 360, 30, 1
1, 4, 1023, 900, 360, 30, 1
1, 5, 1309, 900, 360, 30, 1
1, 6, 1583, 900, 360, 30, 1
2, 1, 121, 900, 580, 30, 1
2, 2, 414, 900, 450, 30, 1
2, 3, 711, 900, 360, 30, 1
2, 4, 1023, 900, 360, 30, 1
2, 5, 1309, 900, 360, 30, 1
2, 6, 1583, 900, 360, 30, 1
```


3. 「タブ」文字の確認 < 「メモ帳」での操作例 >

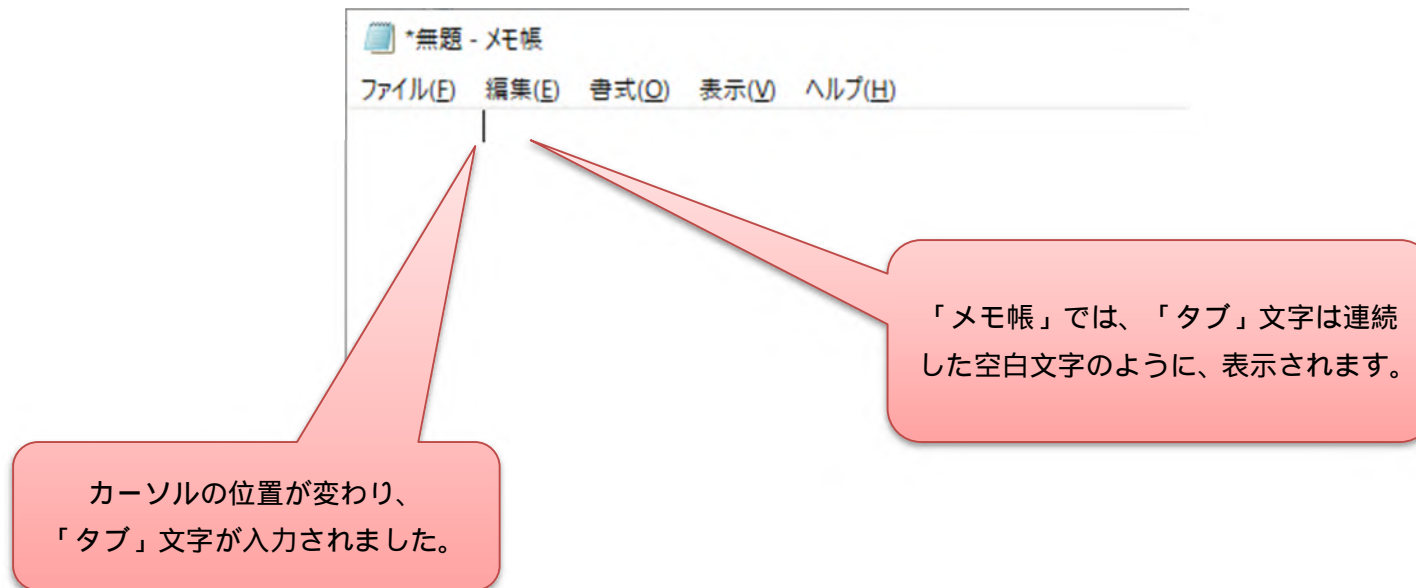
- (1) 開いたファイルの中で、どこに「タブ」文字があるか検索することができます。
検索文字(タブ)を入力するため、更に「メモ帳」を起動します。「[<参考> Windows 標準「メモ帳」の起動方法](#)」の操作を行い、「メモ帳」を起動してください。



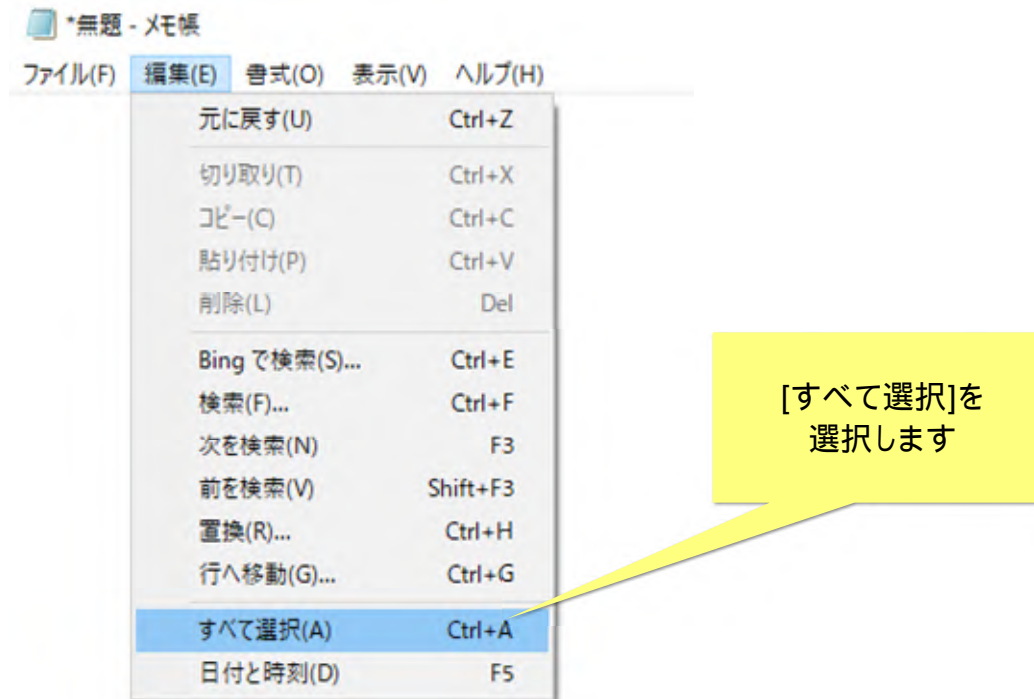
(2) 「無題」の「メモ帳」に、「タブ」文字を入力します。キーボードの「Tab」キーを押します。



(3) 「無題」の「メモ帳」に、「タブ」文字が入力されました。



(4) メニュー[編集] - [すべて選択]を選択します。



「タブ」文字の選択には...

- ・ ファイルの先頭にカーソルを置き、キーボードで「Shift」キーを押しながら「」キーを押す
- ・ マウスで空白文字を選択する

などの方法もあります。

ここでは、「無題」のファイルに「タブ」文字しか入力していないので、[すべて選択]のメニューを用いています。

(5) 「タブ」文字部分が選択状態になりました。



「タブ」文字部分が選択状態になりました。
これで「一文字」分となります。

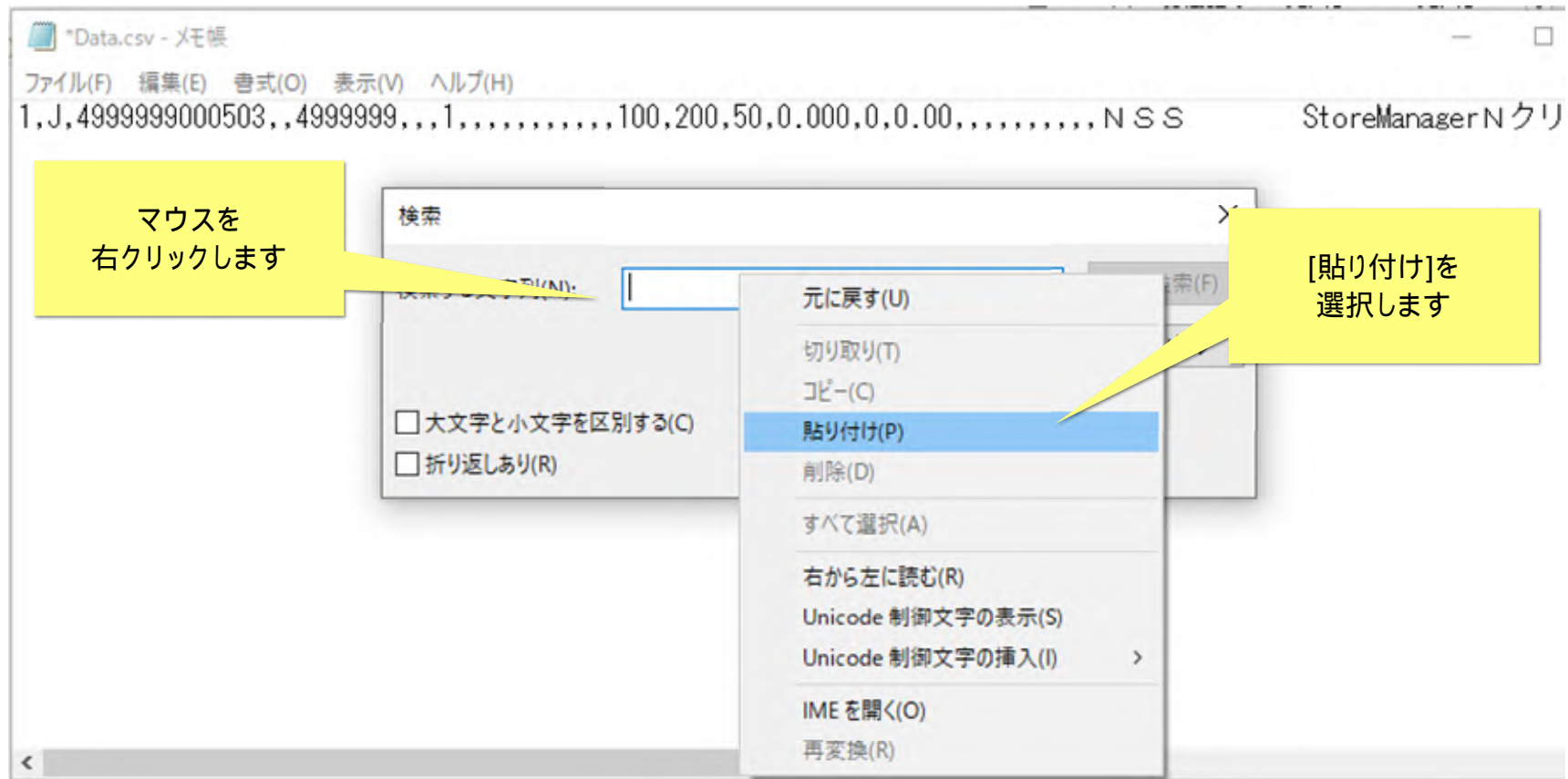
(6) メニュー[編集] - [コピー]を選択します。



- (7) 「タブ」文字の確認が必要なファイルをテキストエディタで開きます。表示例は、「プラネットデータ」です。メニュー[編集]-[検索]を選択します。

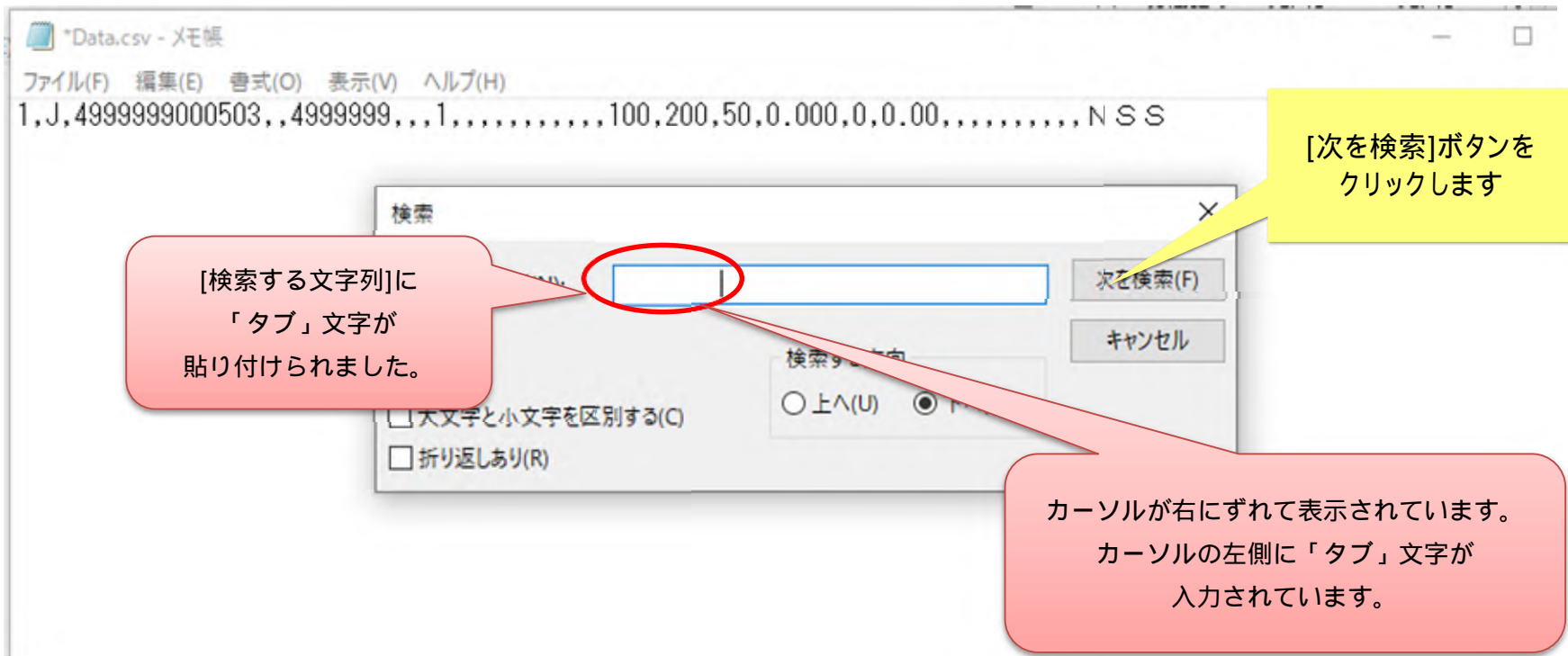


- (8) [検索画面]が表示されます。
[検索する文字列]で右クリックし、メニュー[貼り付け]を選択します。

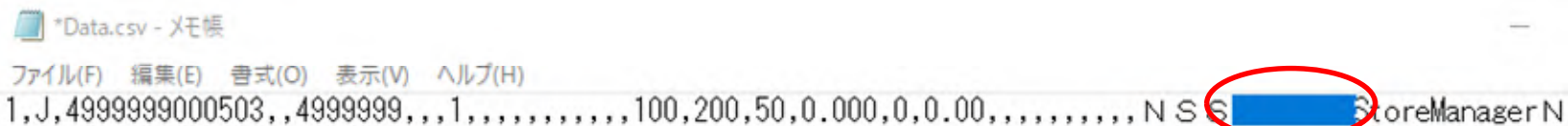


右クリックメニューで[貼り付け]できない場合は、キーボード入力「Ctrl+V」をお試しください。

- (9) [検索する文字列]にクリップボードから「タブ」文字が貼り付けられました。
[次を検索]ボタンをクリックします。



- (10) 「タブ」文字の確認が必要なファイル内で、「タブ」文字が検索されると「タブ」文字がハイライト表示されます。
編集作業（「タブ」文字を削除する、「空白」文字を入れるなど）を行ってください。

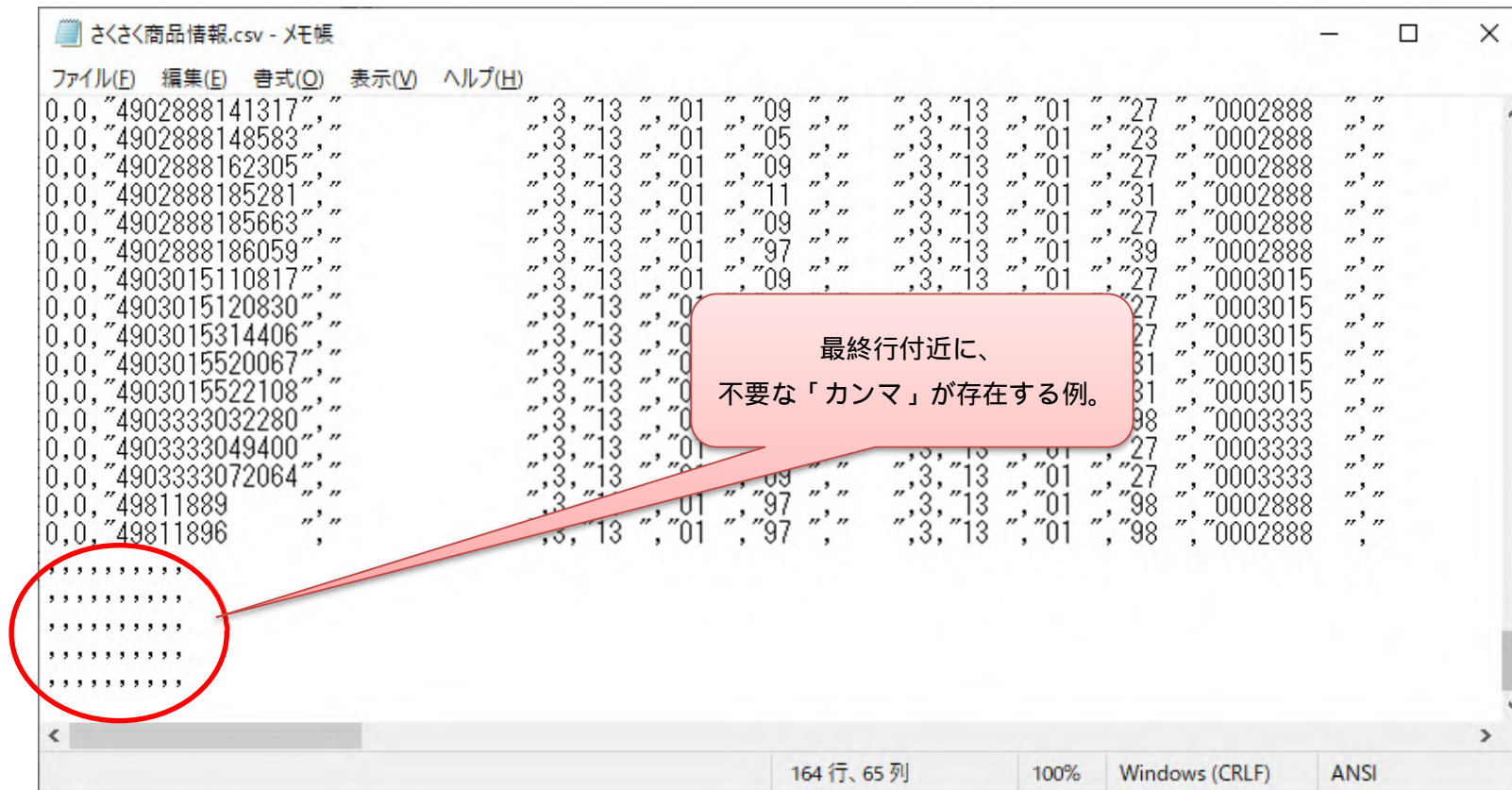


検索された「タブ」文字が
ハイライト表示となります。

4. 不要な「カンマ(,)」の確認

(1) CSV ファイルの最終行などに、不要な「カンマ(,)」があることがあります。

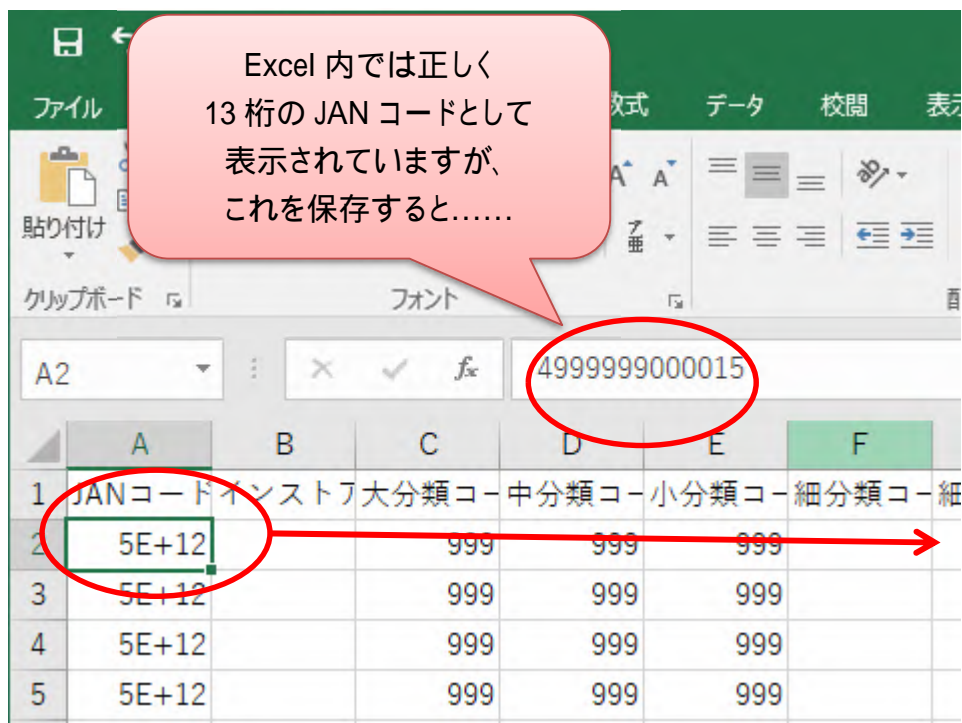
CSV ファイルをテキストエディタで開き、確認してください。不要な部分があれば、削除してください。



5. JAN コードなど「桁数の長い」数字

5.1. 「桁数の長い数字」の確認方法

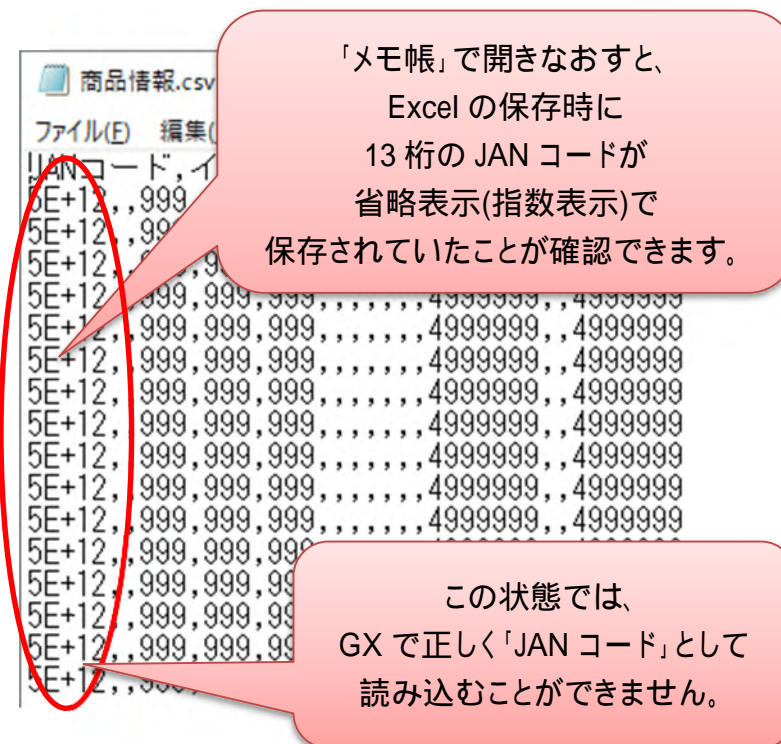
- (1) GXで出力したCSVファイルをExcelで開くと、JANコードなど「桁数の長い」数字が省略表示(指数表示)されることがあります。これをExcel上で編集し保存すると、省略表示(指数表示)のままファイルに保存されます。CSVファイルをテキストエディタで開き、正しく保存できているか確認してください。



Excel内では正しく13桁のJANコードとして表示されていますが、これを保存すると.....

JANコード	インストア	大分類	中分類	小分類	細分類
5E+12		999	999	999	
5E+12		999	999	999	
5E+12		999	999	999	
5E+12		999	999	999	
5E+12		999	999	999	

< 「Excel」の例 >



「メモ帳」で開きなおすと、Excelの保存時に13桁のJANコードが省略表示(指数表示)で保存されていたことが確認できます。

```

商品情報.csv
ファイル(E) 編集(M)
JANコード,イ
5E+12,,,999
5E+12,,,99
5E+12,,,9
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999
5E+12,,,999,999,999,,,,,4999999,,4999999

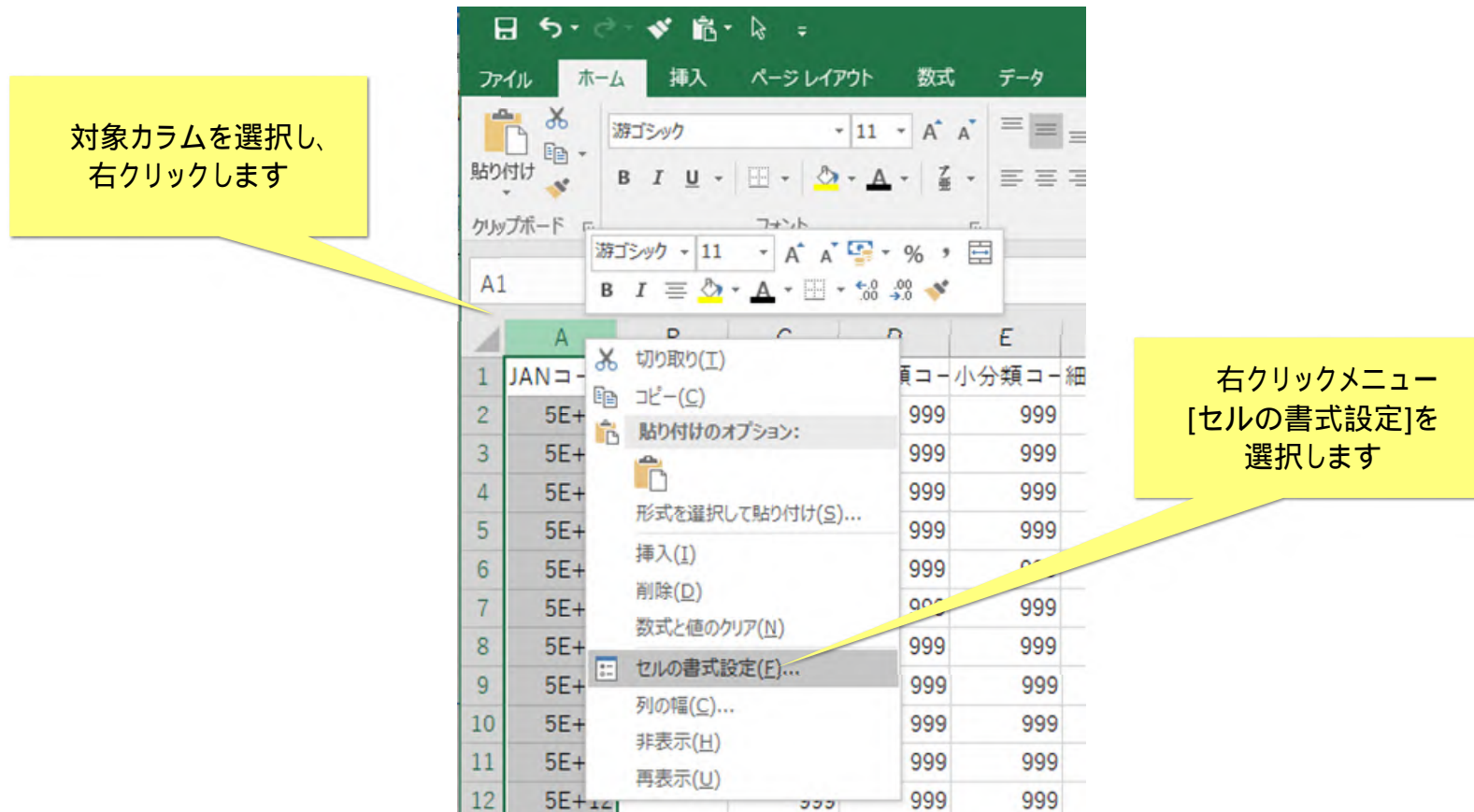
```

この状態では、GXで正しく「JANコード」として読み込むことができません。

< 「メモ帳」の例 >

5.2. 「桁数の長い数字」を正しく保存する手順

- (1) Excel上で「セルの書式設定」を行い「桁数の長い数値」が扱えるようにしてからファイル保存します。
対象のカラム(JANコード列など)を選択し、右クリックメニュー[セルの書式設定]を選択します。



(2) [セルの書式設定]画面が表示されます。[分類]を「ユーザー定義」、[種類]を「0」に変更し、[OK]ボタンをクリックします。

[分類]から「ユーザー定義」をクリックします

[種類]から「0」をクリックします

[OK]ボタンをクリックします

(3) JAN コードが正しく表示されました。

この状態で Excel 上にて編集・保存すると、表示された形式のまま JAN コードが正しく保存されます。

この CSV ファイルであれば、GX で正しく JAN コードとして認識されます。

テキストエディタで開きなおすと、13桁の JAN コードが正しく表示されました。

	A	B	C	D	E
1	JANコード	インスタ	大分類	中分類	小分類
2	4999999000015		999	999	999
3	4999999000022		999	999	999
4	4999999000039		999	999	999
5	4999999000046		000	000	000

< 「Excel」 の例 >

この状態ならば、GX で正しく「JAN コード」として読み込むことができます。

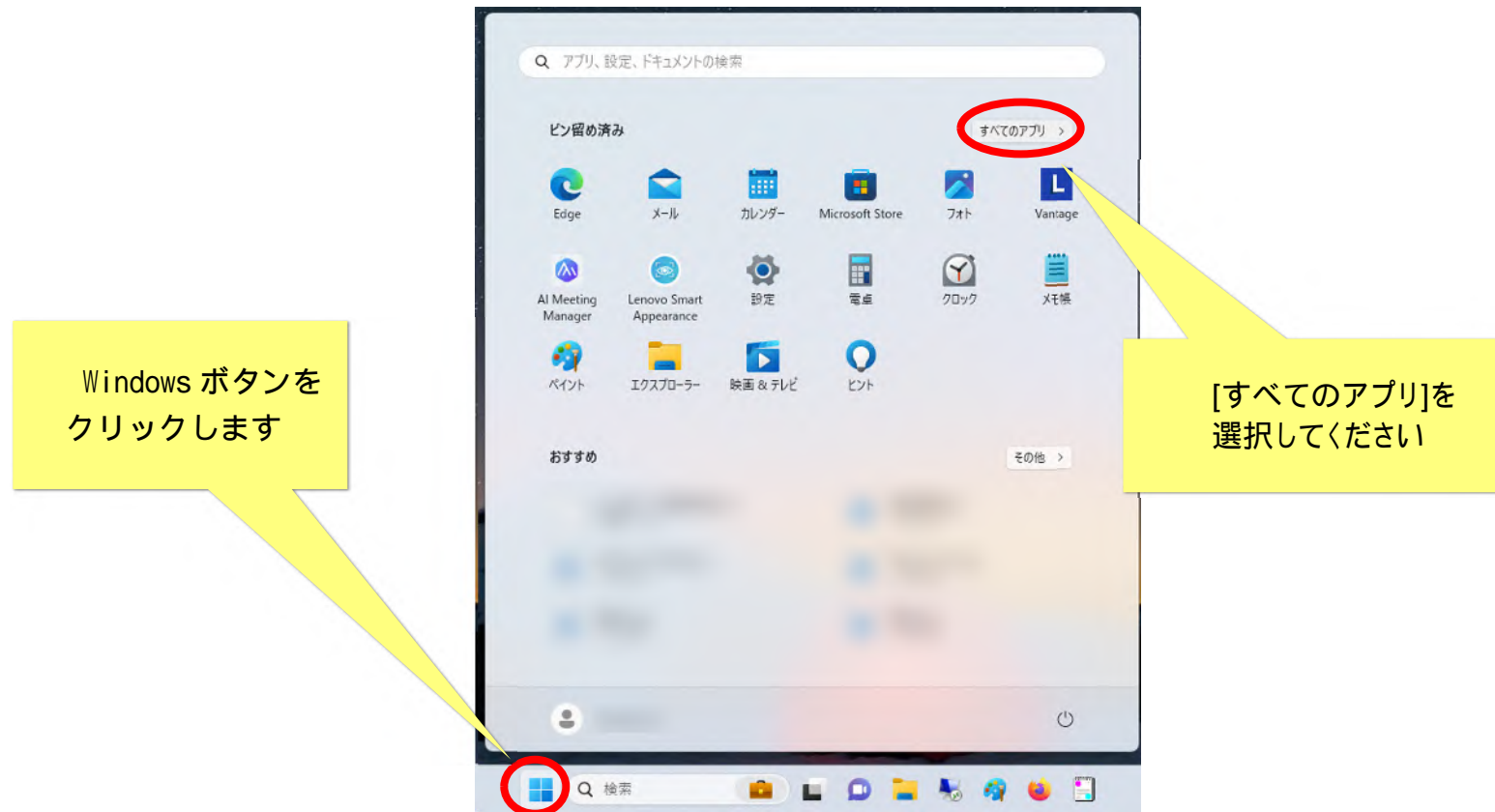
ファイル名	編集	書式
JANコード,インスタ		
4999999000015,,999,		999
4999999000022,,999,		999
4999999000039,,999,		999
4999999000046,,999,		999
4999999000053,,999,		999
4999999000060,,999,		999
4999999000077,,999,		999
4999999000084,,999,		999
4999999000091,,999,		999
4999999000107,,999,		999
4999999000114,,999,		999
4999999000121,,999,		999
4999999000138,,999,		999
4999999000145,,999,		999
4999999000152,,999,		999
4999999000503,,999,		999

< 「メモ帳」 の例 >

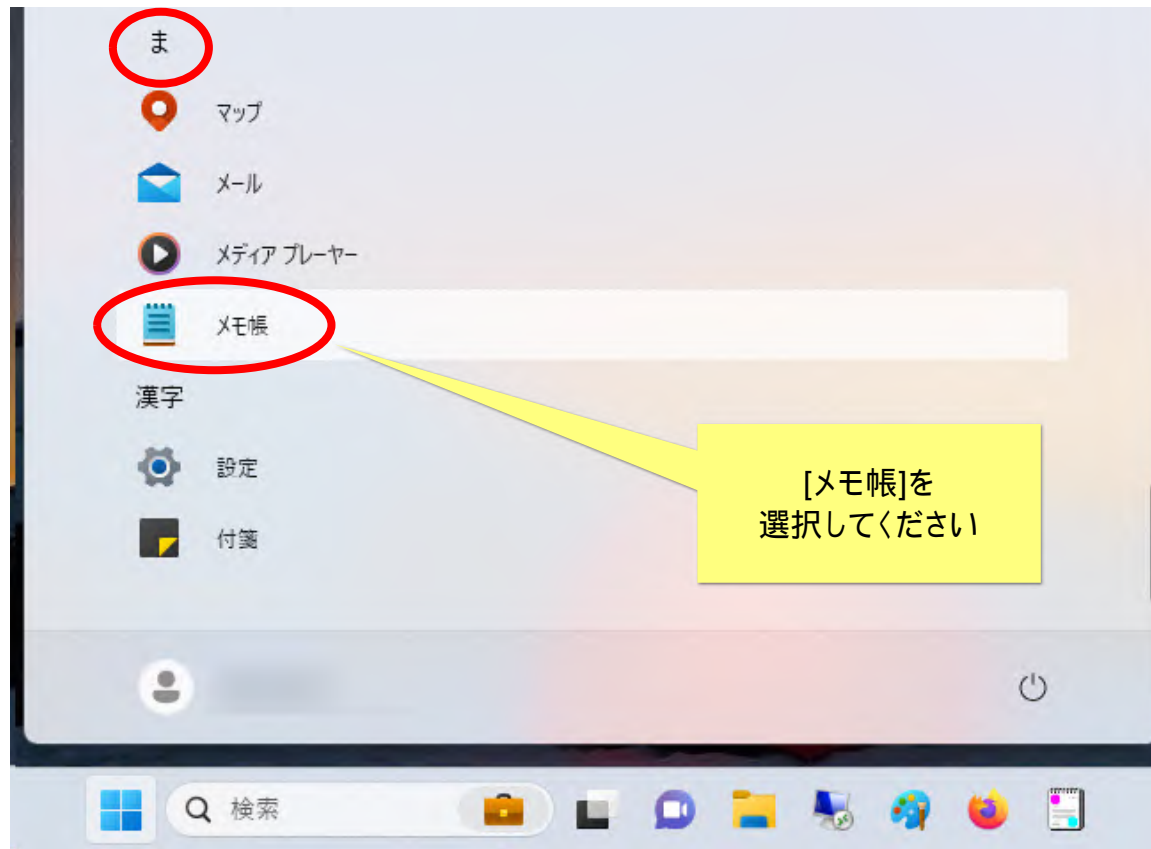
6. <参考> Windows 標準「メモ帳」の起動方法

6.1. 【Windows 11】の場合

(1) [スタートボタン(デスクトップ画面中央下左端 Windows ボタン)] - [すべてのアプリ]を選択してください。

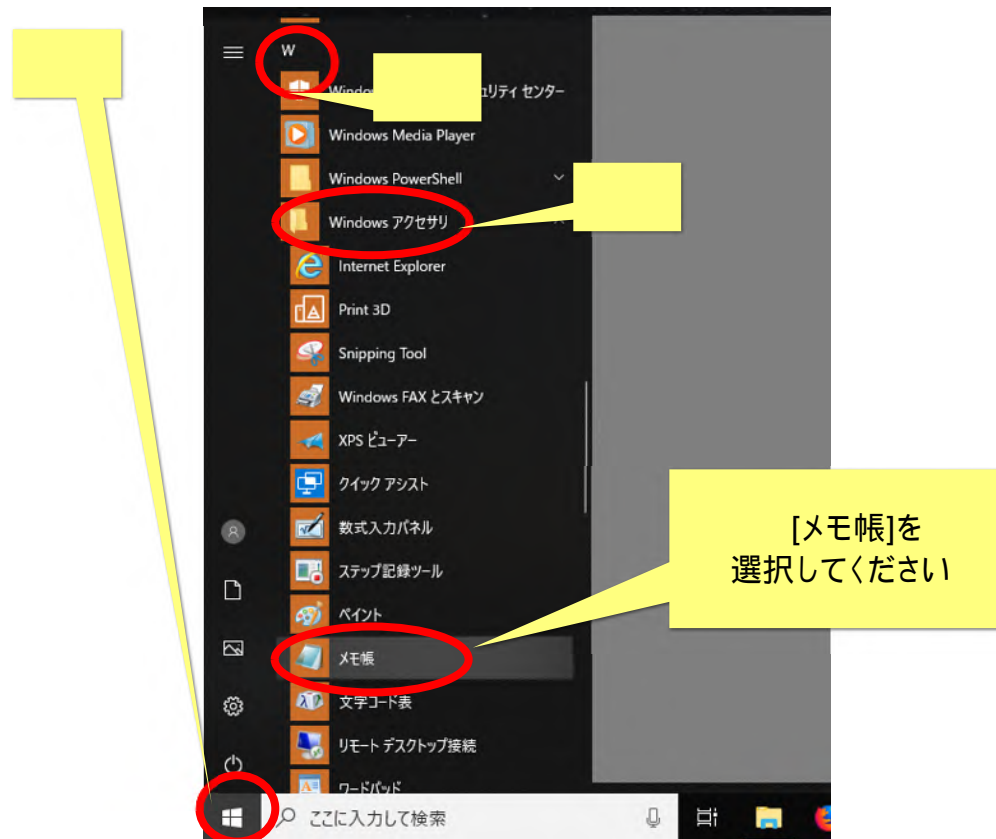


(2) 「すべてのアプリ」が表示されます。[ま]までスクロールし、[メモ帳]を選択してください。



6.2. 【Windows 10】の場合

(1)[スタートボタン(デスクトップ画面左下 Windows ボタン)] - [W] - [Windows アクセサリ] - [メモ帳]を選択してください。



ご注意

本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属するマニュアルおよびヘルプ（以降各マニュアルと表記します）の著作権は、日本総合システム株式会社にあります。

本ソフトウェアおよび各マニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび各マニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本ソフトウェアの仕様および各マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

*StoreManager*は日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2024 日本総合システム株式会社

***StoreManagerGX* Version11.0** FAQ 簡易操作マニュアル

第3版

発行日 2024年1月

発行者 日本総合システム株式会社